ほっと三丘だより

第20号　～ホットな心　ホッとする気持ち～
２０１３．８．１５発行
【発行】”ほっと三丘”コミュニティ協議会（広報委員会）
【編集】三丘徳修館事務局
TEL　９２－０１７７

”ほっと”な 話題１

平成２５年度総会を開催しました。

６月19日（水）、
平成２５年度の総会を開催しました。総会では２４年度の決算報告・監査報告、２５年度の行事予定・予算が承認されました。また役員の改選も行われました。新役員は次の通りです。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

～会長あいさつ～

皆様には日頃より、コミュニティ活動にご理解ご協力を頂き、暑く御礼申しげます。本年度会長を拝命致しました西中村の宗貞洋治です。

この度樫山会長の退任を受け、後任として会長を務めさせていただくことになりました。前会長のコミュニティ活動に対する熱い思いを継承し、コミュニティ協議会の役割、新しい活動領域を各団体の方々と連携をとりながら、コミュニテイ活動を通じて「地域の人と人のつながり」を大事にした、地域のニーズに応じた、地域力向上につながる“ほっと”な活動が出来たらと思います。
１年間どうぞよろしくお願い致します。
またコミュニティ活動に対するご意見、ご要望等ありましたらどうぞお聞かせください。

平成２５年度　役　員

会長　　宗貞 洋治

副会長　有海照明（石光上自治会長）
　　藤井貞臣（自治会連合会長）

事務局長　石井均（三丘徳修館長）
会　計　片川久美子
　　（安田の糸あやつり人形芝居）

監　事　藤井マサ子（ＪＡ女性部）
　　河谷千代子
　　（食生活改善推進協議会）

三丘徳修館活動団体紹介　ジュフレ熊毛（健康体操）

毎週水曜日10時から５０～60代を中心に身体作り、仲間作りに励んでいます。いす、タオル体操、ウオーキング座体操を様々な音楽に合わせて行います。
休憩時間にはおしゃべりの花が咲き、体操以外のイベント、お花見や食事会も楽しみの一つです。
身体に無理のない体操で“60歳から体作り”
是非一緒にいかがですか？
見学・体験いつでも大歓迎です！

スローな体操で心も体もイキイキ♪

☆きらきら☆みつおびと紹介 Ｎｏ．１　三丘地区校外育成協議会　田村哲夫さん

宮河内の田村哲夫さんは、三丘地区校外育成協議会の会長を長年務められています。こどもたちの健全育成のため、夜間見回りや早朝の立哨活動、また小学校の野菜作りの指導まで、精力的に活動されています。　これからも、こどもたちの、地域の安全のため、どうぞよろしくお願いします。

”ほっと”な
話題２

～三丘の夏・ソフトボールの夏～

8月１５日は第６５回盆ソフトボール大会

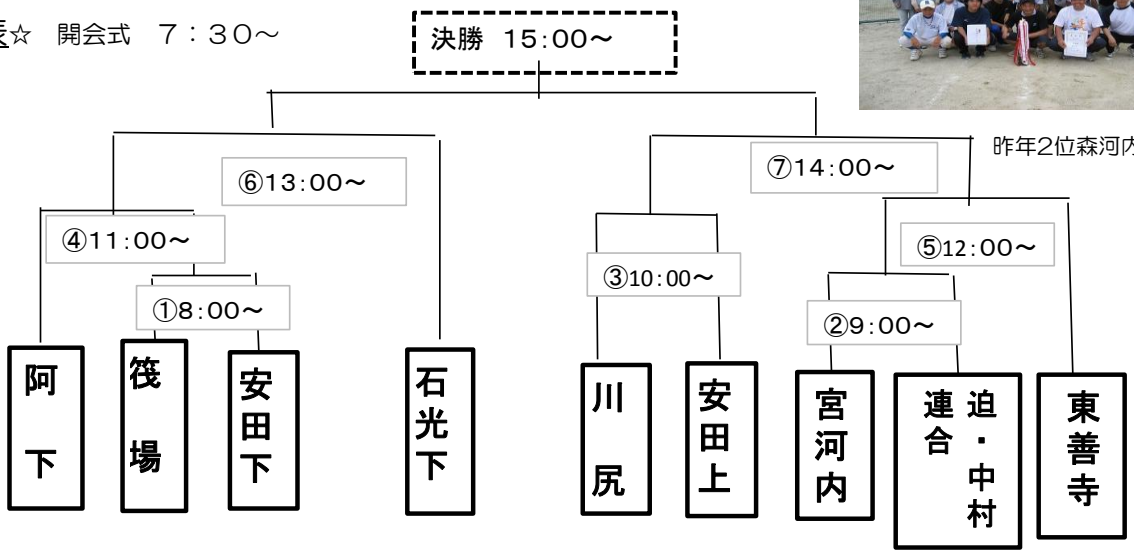
８月１５日（木）、お盆の恒例行事、盆ソフトボール大会を開催します。
今年でなんと６５回目を迎える本大会、出場者も応援される方も、一丸となって地元チームの勝利のために頑張りましょう！
今年は、連合チームも加わってさらに混戦模様！
８月１５日はぜひ、徳修公園グラウンドにお越しください。

今年は会場でかき氷を販売します！

昨年1位　阿下チーム

昨年2位森河内チーム

対戦表☆　開会式　７：３０～



徳修館あれこれ　第９回　毛利藩の藩校郷校私塾

毛利藩（萩藩とも長州藩とも呼びます）には 19 の郷校藩校があったことはすでに書きましたが、今回は少し具体的に述べてみましょう。
その筆頭は、何といっても西日本随一とうたわれた藩校明倫館です。岩国藩には養老館、徳山藩には鳴鳳館、長府藩には敬業館が清末藩に育栄館がありました。毛利一門に目を向けますと。宍戸徳修館、大野毛利（平生町）弘道館、右田毛利には時観園、厚狭毛利の朝陽館また吉敷毛利の憲章館、阿川毛利には時習館がありました。一門ではありませんが、粟屋（大河内）の敬学堂、阿月浦（柳井）の克己堂等もありました。
その他にも、僧月性の時習館、防府河野養哲の越氏塾、松陰の松下村塾等の有名な私塾も誕生し、その下には数々の寺子屋が存在していました。
藩校明倫館で学んだ者が地域の郷校指導者となり、その郷校で学んだ者が、私塾寺子屋の指導者となって毛利藩の教育を支えていました。藩校郷校は全国第１位、私塾は３位、寺子屋は２位の多さです。政治の基本を教育にもとめる毛利藩の姿勢がうかがえる資料です。
後世、山口県が「教育県山口」と呼ばれる基の一つになりました。
ちなみに三丘地区には、小松原地区に８つ安田地区に８つ計 16 の寺子屋がありました。規模は小さいながら、地域の隅々まで教育が行き届いていたことがわかります。
（四季徳修に掲載したものを一部加筆して掲載しています）

徳修館顕彰保存会　杉村洋治